



2022年11月8日

各 位

会社名 日本金銭機械株式会社
 代表者 代表取締役社長 上東 洋次郎
 (コード番号：6418 東証プライム)
 問い合わせ先 常務取締役上席執行役員
 経営企画本部長 高垣 豪
 電 話 (06) 6703-8400 (代表)

営業外収益（為替差益）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

2023年3月期第2四半期連結累計期間において、営業外収益（為替差益）の計上及び最近の業績動向を踏まえ、2022年8月3日に公表いたしました、2023年3月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正することいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上について

2023年3月期第2四半期連結累計期間において、急速な為替相場の変動に伴い、外貨建資産の換算差益等が発生したことから、営業外収益として9億82百万円の為替差益を計上いたします。

2. 業績予想について

(1)2023年3月期通期連結業績予想値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	21,600	△650	100	1,400	47.19
今回修正予想（B）	24,400	100	1,250	2,300	77.52
増減額（B）－（A）	2,800	750	1,150	900	－
増減率（％）※	13.0	－	－	64.3	－
（ご参考）前期実績	20,040	568	1,384	605	20.41

※増減率が1,000%以上となる場合は、記載を省略しております。

(2)業績予想修正の理由

前回（2022年8月3日）の業績予想開示時点において、不透明であった当下半期における半導体をはじめとする電子部材の確保に一定の目途が立ったため、売上高は増加する見込みであります。また、売上高の増加に伴い、各段階利益も改善されるものの、その一方で、世界的な原材料価格の高騰やサプライチェーンの混乱等による製造原価、経費の増加は避けられず、当上半期の実績に比べて利益率は低下することが見込まれます。

なお、当期の為替レート（年平均）につきましては、米ドル133円、ユーロ138円を想定しております。

また、これによる2023年3月期の期末配当予想に変更はありません。

今後、様々な要因によって、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに公表してまいります。

以 上

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。